

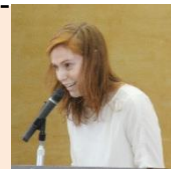


校報 水糸者

No. 884

29年度・第57号

キャサリン先生、 ありがとう、さようなら



外国語指導助手（ALT）として、3年のも長い間本校を始め、洋野町内の子ども達に英語の楽しさや外国の生活などを通して国際理解教育を推進していただいた、キャサリン先生がこの度本町の勤務を終了され、アメリカへ戻る事となりました。

本校での最後の日となった18日（火）の児童朝会では、キャサリン先生との別れを惜しみ、子ども達の惜別のアーチができあがりしました。

キャサリン先生と過ごした3年間の思い出がよみがえり涙があふれる子どもや、教わった英語の全てを脈絡なく話す事で感謝の気持ちを伝える子ども、いつまでも手を振り続け、別れを惜しむ子どもなどなど、思い思いの方法で感謝と惜別の気持ちを伝えていました。

キャサリン先生にたくさん遊んでもらった思い出や学校以外の場所でもやさしく英語を教えていただいた思い出がこみ上げ、泣きじゃくる子どもいたように、キャサリン先生がいかに慕われていたかがわかる、そしてキャサリン先生のお人柄がよく伝わってくる時間となりました。

キャサリン先生、種小っ子達に「学ぶ喜び」や「わかる楽しさ」も教えていただきありがとうございました。



子ども達のアーチに、涙が流れたキャサリン先生。



児童を代表して、児童会執行部から花束と感謝のお手紙が渡されました。



全校児童の前で、3年間の思い出を笑顔で話すキャサリン先生。



子ども達の歌声に涙ぐむキャサリン先生



5時間目は、3年生とのお別れパーティー。黒板にはキャサリン先生への感謝のメッセージがあふれていました。

キャサリン先生の3年間の教えて、子ども達は英語を身近に感じ、外国の文化や習慣にもとても興味を持つことができました。21世紀のグローバル時代を生き抜かなければいけない子ども達にとって、今後に生きる大きな種をまいていただきました。種小っ子達の心の中にはいつまでもキャサリン先生が微笑んでいる事でしょうね。キャサリン先生、See You…。

平成29年度 第1回学校評議員会を開催。



19日（水）に、今年度第1回目の学校評議員会を開催しました。
学習参観のあと、今年度の学校経営方針などの説明や意見交流を行い、今後の学校経営に生かすべく、貴重なご意見やご提言を今回もいただきました。

【意見交流された主な内容】

- ①子ども達の様子（主な話題；メディアのこと、あいさつやことば使いなど）
- ②今年度の大きな動きについて
 - ・学校公開研究会（11/10）
 - ・学校創立140周年など
- ③その他
 - ・支援教育の充実ぶり、小中・高で一体となって取り組む課題など



【今年度の学校評議員さん】

明戸 巖さん（継続）、山田幸朗さん（継続）、庭瀬 信子さん（継続）、坂野 勉さん（新規）

児童会テーマ『笑顔』で一学期を締めくくろう！



スローガンの前で、笑顔いっぱいの子
児童会執行部の皆さん



児童朝会のお誕生会では、執行部の子から
インタビューされ、みんなが笑顔になります。

ここ数年、味わったことがない「猛暑」が続いていますが、種小っ子はみんな元気です。

今、児童会ではみんなが『笑顔』で1学期を締めくくれるよう、熱心に活動をしています。4日発行の校報876号でも紹介した「ゴールをめざせ あいさつトレイン！」もその活動の1つです。

先日の児童朝会での「お誕生日会」でも、普段の学校生活でも、種小っ子の明るい笑顔を多く目にします。

その笑顔からは、1学期をしっかりと頑張った充実感と達成感が伝わってきます。

人が見ていなくてもごまかさずに最後までしっかりとやるのが『種小っ子』です。



「校長先生、トマトがたくさん
生りました！」と、笑顔の2年生。



「力を合わせて」毎日
しっかりと行う『縦割
りそうじ活動』

注意

先日の集中豪雨で、まだ川や側溝が増水しています。決して近づかないよう、ご家庭でも繰り返しお話してください。

注意